

生駒市文化財保護審議会会議録 要点筆記

- 1 開催日時 平成21年5月8日(金) 午前10時～同10時40分
- 2 開催場所 生駒市コミュニティセンター2階206会議室
- 3 出席者 (委員) 今木会長、藤澤副会長、谷山委員、吉川委員
(事務局) 早川教育長、長田生涯学習部長、奥村生涯学習課長、西野生涯学習課長補佐、錦文化振興係長、矢田文化振興係員

欠席者 中谷委員

- 4 会議の公開・非公開 公開 傍聴人 なし

5 議題

委嘱式

(1) 役員改選

(2) 平成20年度事業報告・平成21年度事業計画案について

(3) その他

6 審議内容

(1) 役員改選

会 長 今木委員 選出

副会長 藤澤委員 選出

(2) 平成20年度事業報告・平成21年度事業計画案について

委員就任あいさつ

今木委員 ハンドブックを読み波及効果で、自治会が地域の歴史や文化を勉強するため青山台の有志35、6人で小瀬の森に行った。6月から小瀬の古い町について勉強会を始めたいと言われ、市民に良い波及効果が出てうれしいことである。

藤澤委員 出来ることはやり、皆さんと一緒に頑張っていきたいと思う。

谷山委員 任期が5期と、こんなに時間が経ったのかと思っている。遠のいていた古文書調査も進めていきたい。文化財指定ができ、市民に興味が出てきている。非常にうれしいことである。

吉川委員 9年間もさせていただき驚いている。古代史は、一番役に立ちにくい時代だが、歴史全般を見ていく上ではあった方がいいのかと思う。以前に提案した小学校訪問をまだおこなっていないが、子ども達にも話を聞いて欲しいと思っている。

事務局 平成20年度の事業報告説明要旨

古文書調査 辻町の農家組合の文書90点。仏像調査 本堂建て替えに伴い萩原町の応願寺を調査。藤尾町石仏寺の調査。民俗調査については、俵口町の愛宕講、鹿畑のホウジサシ等の調査。民具の収集は、問い合わせ等のあった物を随時収集。埋蔵文化財について発掘の届出及び通知が昨年度は57件。そのうち発掘調査7件、立会調査に22件。主

な成果は、俵口城跡、俵口町の長福寺の門前調査をし、鎌倉時代の掘立柱の建物等を検出。「生駒古窯跡群資料集成1」を昨年度脱稿（資料添付）。リーフレット「ワクワクドキ土器！？はっくつこま」を作成。市指定事業で傘形連判状と公慶上人の関係史料を指定。指定文化財保存事業・補助金の交付は、昨年同様国宝及び重要文化財の建造物の防災管理及び小修理・宝山寺市獅子閣の保存修理事業、市指定については例年通り、高山八幡宮宮座行事と往馬大社の火取り行事等について交付。シンポジウム「生駒の歴史と文化をさぐる」は250名が聴講され、昨年度同様のデジタルミュージアムの更新と高山城跡遊歩道管理業務を実施。ハンドブック「生駒の歴史と文化」は、最近もニーズが多く良く売れています。

司 会 質疑等がありますか。ないようなので、引き続いて、平成21年度の事業計画案を。

事務局 資料館新設検討事業・中央公民館別館耐震診断事業について

中央公民館別館については、昭和10年に生駒町の役場として建設された建物。その後昭和33年に本町へ移転するまで町役場とし、それ以後中央公民館に。中央公民館が昭和56年に出来た段階で別館となり、今も別館として利用されている施設です。登録有形文化財の登録基準である築50年を過ぎているということ、役場跡ということと現存している物が非常に少ないということで登録可能と県から聞いています。登録有形文化財建造物の登録申請は4月に奈良教育委員会から書類の送致が済み、順調にいくと9月の国の文化審議会の答申を得るだろうということ。比較的民家等の登録と比べまして官公庁に使われていた建造物の登録は、スムーズにいくというような手応えがあるとのこと。その登録の際に分かったことを申しますと、昭和10年の建築であるとありましたが、資料があまり残っておらず、生駒町議会の議案を繰ると昭和8年の竣工で、昭和9年1月9日からの供用開始・移転となったことが最近分かったので報告します。登録有形文化財の登録後に、審議会の先生方が訪れていただける機会を作りたいと思っています。

21年度事業として、建物の耐震診断、結果を踏まえ、かなりの古い建物なので診断がどのように出てくるか危惧するところではありますが、資料館の新設検討委員会なり懇話会といったようなものを設置し、展示・管理方法を審議していただきたいと考えています。その審議に基づき、21年の終わるか22年に設計、23年に改修をしたいと考えています。懇話会を設置する際には、先生方にお力添えをいただくかと思えます。

平成21年度事業計画案について

埋蔵文化財保存活用事業について、20年度は金比羅窯跡の約50箱のコンテナを再整理し、今年度は、生駒山北方窯跡出土約250箱について着手しています。2ヶ年で再整理を終え、皆様に見ていただくような格好にしたいと思っています。出土遺物の展示会を8月20日から23日まで芸術会館美楽来の展示室1でおこないます。出品遺物は昨年度整理した金比羅窯跡の遺物を中心として、子供向けのイベントで土器に触れる企画を練っているところです。皆様のご意見ご指導いただければと思っています。ほかに、文化財マップ「生駒浪漫」を新しく作成をする予定です。

生駒歴史文化セミナーについて今年度2回。例年11月頃に開催しているが、11月15日。

12月13日は民俗会と共催の予定です。教職員夏期研修の依頼が来ており実施予定です。

各種調査は、20年度国庫補助金の緊急調査分の補助金で竹林寺古墳の測量調査をおこないません。古墳の土が流れ、葺き石の露出で、墳丘が痛んでいるため現状を把握する意味で3月に実施。およそ古墳の北東側1/4前頭部北側の詳細な測量調査を昨年度終え、今年度で竹林寺古墳全体の測量を終了する予定です。

司 会 計画案について、ご質問はありますか。

谷山委員 昨年、市の文化財指定になったが、できれば歴史文化セミナーを開催される時に展示を。特に12月13日の美楽来でおこなうようなので、展示会場で見られる機会にしたらどうか。

司 会 セミナー時の展示ということですね。

谷山委員 はい。

会 長 それに関連して広報広聴課とKCNで、「ラブリータウン生駒」で6回シリーズの生駒の歴史文化財を紹介している番組を作っているが、1回目が済み、今日の午後に暗越奈良街道と石仏寺の本尊の撮影がある。後の4回の中に法楽寺と公慶上人というテーマで紹介する。番組を見られた市民に感心を深めていただければと思っている。

谷山委員 各種調査のところで、古文書調査はほとんど入ってなかったが、今年はないということか。

司 会 事務局の説明不足で、各種調査の竹林寺古墳測量調査等として記載している。毎年ベースでしている調査を含んでいます。

吉川委員 竹林寺古墳出土の土器、遺物は橿原考古学研究所にあるのか。

事務局 家型埴輪等は、橿原考古学研究所で保管されています。

吉川委員 あまりきちんとした報告がないですね。

事務局 5年ぐらい前の「政権交代」という特別展で家型埴輪が出品されました。予想なのですが、橿原考古学研究所も収蔵庫を5年か10年前に大幅に綺麗に整理された時、竹林寺古墳の遺物も確認されたと思います。内行花文鏡がどのような状態になっているか未確認ですが、収蔵庫に入っているのは間違いないと思います。

吉川委員 生駒市で唯一の前方後円墳ですね。

事務局 今回の調査でも円筒埴輪片を確認しています。生駒市が持っている円筒埴輪を含め、何らかの形で報告したいと思っています。

(2) その他

司 会 委員名簿の確認及び生駒市公式ホームページへの委員名簿掲載の旨報告他に何かありますか。

今木会長 資料館の発足時期は明確か。

事務局 耐震診断の結果を踏まえるまで明確にできません。

今木会長 広さは。

事務局 508㎡です。木造の棧瓦葺きの1階建てです。

副委員長 もし、問題があれば耐震補強を考えるのか。

奥村課長 費用が高額になると、再度検討し直しにもなるかと思います。そうならない予測はしているが、改修には相当の費用が必要になるだろうと思います。登録有形文化財の外観を変えなければ、内装はどう変えても良いと国から見解も出ている。文化財の展示・教育の場として使えるように、できる限り委員の先生方のご意見を聞きながら改修を進めていきたいと思っています。現在も利用者が多い曜日もあるので、その辺りも考えながら進めていきたいと考えています。

司 会 以上で生駒市文化財保護審議会を閉会します。

以 上